

公表：2024年 2月19日

事業所名 ほがらかファミリー音羽

保護者等数(児童数) 48人 回収数 45人 割合 94%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思うか。	43	2			・人数に応じて場所を移動するなど、スペースを確保する工夫がなされている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であると思うか。	45				・担当を固定せず、様々な職員にマンツーマンで関わってもらい安心して任せられる。 ・個別に担当職員が付き、大人との関係に留まらず、友達との関わりにも配慮がなされている。
	3 療育の部屋は、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思うか。	45				・屋内・屋外で自由な活動が十分出来ている。 ・毎回、遊具の配置を変える等、工夫がなされている。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題に沿った個別支援計画が作成されているか。	44			1	
	5 個別支援計画に沿った支援が行なわれているか。	44			1	
	6 療育プログラムの内容がマンネリになっていないか。	41	3		1	・季節のイベントがあり、色々な経験が出来ている。子どもが場慣れするためにもいい効果が出ている。 ・子どもの興味を最優先してやる気を引き出す内容の為、とても楽しんでいると思う。 ・本人任せで同じ遊びばかりにならないように、遊びが広がる関わりをしてもらっている。
保護者への説明等	7 重要事項説明書に基づいて、運営の内容や利用者負担(料金)等について丁寧な説明がなされたか。	44	1			
	8 事業所で行なっている療育の方向性についての説明がなされたか。	45				
	9 個人情報の取り扱いについての説明があったか。	45				
	10 家庭での児童への接し方などのアドバイスがあるか。	41	1	2	1	・アドバイスを貰っているし、日頃の職員の子どもへの接し方も真似て取り入れている。
	11 日頃から子どもの状況を保護者に伝えているか。	45				・自分では気づけなかった成長の様子を教えてもらっている。 ・療育後、毎回その日の様子を伝えてもらっている。
	12 保護者同士が接する機会があるか。	31	12		2	・療育中やイベントの時に、色々な情報交換が出来ている。 ・子どもと一緒にイベントも、大人だけのイベントもたくさん実施されている。 ・コロナも落ち着き、保護者同士で楽しく話す機会が増えて嬉しい。
	13 気軽に職員に相談できるか。	40	4		1	・毎回のよう、相談したり近況を伝えたりする機会がある。 ・家や園の様子を伝えることが出来、療育に反映してもらっている。 ・とても相談しやすい。
14 定期的に会報やHP等で活動内容が報告されているか。	43			2		
非常時等の対応	15 非常災害発生時の対応について説明があったか。	34	4		7	・説明はあったが、能登半島地震があり、今一度心配になっている点である。 ・実際の避難場所が分からない。 ・避難訓練時には、臨場感を出しながらも、子どもたちが不安にならないようにする配慮を感じた。 ・利用開始時に聞いたと思うが、忘れてしまったので定期的に説明が欲しい。
	16 悪天候時の対応について説明があったか。	42			3	・利用開始時に聞いたと思うが、忘れてしまったので定期的に説明が欲しい。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか。	45				・毎回とても楽しみにしており、通所の車中でウキウキにこここしている。 ・毎回楽しく過ごしている様子なので、楽しみにしていると思う。 ・療育時間が終わってもなかなか帰りがたらない程、全身で楽しんでいる。
	18 事業所の支援に満足しているか。	44	1			・通い始めてから、よい変化が沢山見られるようになった。 ・本人が楽しく過ごせることを一番考えてくれているので、親子で楽しく利用できている。 ・子どもに対しても家族に対しても「愛」と「真心」のある支援をしてもらっていると感じる。 ・真夏、真冬の外遊びに対して、室内遊びを推奨するなどの配慮をお願いしたい。